

平成23年5月13日

各 位

東京都千代田区飯田橋二丁目4番5号
株式会社ディア・ライフ
代表取締役社長 阿部 幸広
(コード番号: 3245 東証マザーズ)
問合せ先: 取締役管理ユニット長 清水誠一
電話番号: 03 - 5210 - 3721

平成23年9月期第2四半期累計期間（連結・個別）の業績の差異に関するお知らせ

当社は、平成23年9月期第2四半期累計期間（平成22年10月1日～平成23年3月31日）における業績につき、業績予想を開示しておりませんので、前年同期との対比について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年9月期第2四半期（累計）連結業績と前年同期実績との差異
（平成22年10月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成22年9月期 第2四半期累計期間 (A)	885	9	1	25	1,009.94
平成23年9月期 第2四半期累計期間 (B)	283	△40	△60	△24	△932.86
増減額 (B - A)	△601	△50	△62	△50	△1,942.79
増減率	△67.9%	—	—	—	—

2. 平成23年9月期第2四半期（累計）個別業績と前年同期実績との差異
（平成22年10月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成22年9月期 第2四半期累計期間 (A)	796	16	0	△15	△605.06
平成23年9月期 第2四半期累計期間 (B)	177	△49	△63	△66	△2,548.13
増減額 (B - A)	△619	△65	△64	△51	△1,943.06
増減率	△77.7%	—	—	—	—

3. 差異の理由

(1) 連結業績

第2四半期連結累計期間におきましては、今後の収益源となり得るマンション開発用地やリニューアル再販向けマンション物件の仕入やレンタル収納サービス事業会社向け入金管理・滞納保証受託件数の積み上げが堅調に進展いたしました。加えて効率的な業務の推進を図るなど固定費の削減に努めた結果、販売費及び一般管理費は前年同四半期累計期間比12.2%減の182百万円となりました。

しかしながら、短期間で収益化可能な販売用不動産が少なかったこと等により売上高は前年同四半期累計期間比67.9%減の283百万円、営業損益は40百万円の損失（前年同四半期累計期間は営業利益9百万円）となりました。

経常損益につきましては、持分法適用関連会社保有物件の評価切り下げに伴い、当社持分に応じた損失26百万円を営業外費用に計上したこと等により60百万円の損失（前年同四半期累計期間は経常利益1百万円）となりました。

四半期純損益につきましては、株式会社パルマにおいて今後の業績見通しを踏まえ繰延税金資産41百万円を計上したこと等により、24百万円の損失（前年同四半期累計期間は四半期純利益25百万円）となりました。

(2) 個別業績

個別業績につきましては、連結業績同様、販売費及び一般管理費を前年同四半期累計期間比15.5%減の106百万円まで削減することができましたが、短期間で収益化可能な販売用不動産が少なかったこと等により、売上高177百万円（前年同四半期累計期間比77.7%減）、営業損失49百万円（前年同四半期累計期間は営業利益16百万円）、経常損失63百万円（前年同四半期累計期間は経常利益0百万円）、四半期純損失66百万円（前年同四半期累計期間は四半期純損失15百万円）となりました。

なお、平成23年9月期通期の業績予想に変更はなく、現時点では平成22年11月12日発表の予想を据え置くことといたします。

（注）上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上